

瀬戸内の島旅の拠点にも 日本初の泊まれる競輪場「KEIRIN HOTEL 10」 3月26日開業 岡山県玉野競輪場と一体型のライフスタイルホテル



ホテルをプロデュース・運営する株式会社温故知新(本社：東京都新宿区、代表取締役：松山 知樹)は、玉野競輪場の包括運営を担う株式会社チャリ・ロトからホテル運営を受託し、玉野競輪場と一体型のライフスタイルホテル「KEIRIN HOTEL 10」(所在地：岡山県玉野市、客室数149室)を、2022年3月26日(土)にグランドオープンいたします。公式サイト(<https://keirin-hotel10.com>)

KEIRIN HOTEL 10は、1950年に開場し72年の歴史を持つ玉野競輪場(岡山県玉野市)が、日本初(*)となるホテル一体型スタジアムとして、競走路を取り囲むようにスタンド棟と、全149室のホテル棟を備えた施設としてリニューアルしました。全149室の客室のうち126室がバンク側(競走路)に面しているため、眼下に日々の練習風景を眺め、またバンクの先には瀬戸内海を望む、非日常的なスタジアムの景色が広がります。

また、瀬戸内へのフェリー乗り場へ車で5分と近く、直島にフェリーで20分と日帰り旅の拠点にも最適なため、瀬戸内芸術祭にも好立地です。

■デザイン x KEIRIN x 瀬戸内の旅の玄関口

昔の競輪場の記憶を受け継ぐホテルとして、廃材を再活用し館内のオブジェや家具などにリメイクしています。また、競輪や自転車などをモチーフにしたデザインを施し、人々がデザインをきっかけに、過去に思いを馳せていただけるよう、備品なども細部にまでこだわっています。

【報道関係者のお問い合わせ】

株式会社温故知新 PR担当：新井 (090-3477-0111) (harai@okcs.co.jp)

<廃材活用 BEFORE & AFTER 一例> *別添「KEIRIN HOTEL10」廃材活用例」参照



■“KEIRINの新時代を切り開くホテル - YOU ARE THE 10TH RACER” 施設概要

■ 客室



主に9人でレースを競う競輪。お客様が10番目の選手になった気持ちで過ごせるよう、客室は“スタイリッシュなロッカールーム”をイメージ。5階以上のすべての客室にテラスがあり、バンクをより間近に感じる非日常を感じられます。

インテリアや備品は細部にまでこだわり、自転車や競輪、スポーツをモチーフに。ナイトウエアは競輪のユニフォームがモチーフ。

■ スタジアムレストラン 『FORQ』



瀬戸内の食材を使ったスパイス料理やオリジナルスイーツを提供。クラフトビールを片手に、窓側はバンクに向けた座席で、目の前で繰り広げられるレースを観戦しながらの食事が可能です。非レース開催時はモニターでのパブリックビューイングをご覧ください。

オリジナルの瀬戸内スイーツも用意しているので、カフェとしての利用もおすすめです。ホテル宿泊者だけでなく、競輪場来場者や観光客にも、お気軽に利用いただけるカジュアルなレストランです。メニューの一部は、東京神宮前の人気レストラン「ヘンドリクス」監修です。

■ 『KEIRIN HOTEL10 SHOP』



競輪や自転車をモチーフにした、ポップなデザインのオリジナルグッズを多数展開。さまざまなクリエイターや岡山のカフェとコラボレーションして制作したアイテムは、キャップ、Tシャツ、トートバッグ、サンダル、コーヒーバッグなど10種類以上。

アパレルアイテムなど、旅の記念やお土産としてはもちろん、瀬戸内の島旅や普段使いにもおすすめのグッズです。

名称	: KEIRIN HOTEL 10
所在地	: 岡山県玉野市築港5丁目18-3
予約・問合せ	: 0863-31-0555
MAIL	: keirin@keirin-hotel10.jp
URL	: https://keirin-hotel10.com
総支配人	: 石川 雅一
部屋数	: 149室 (全6タイプ) *詳細: 添付「KEIRIN HOTEL 10-FACT SHEET」参照
料金	: バンクビューコンパクトダブル 1名1室8,360円～
アクセス	: JR宇野駅から車で5分 (宇野駅から送迎あり)